

英語文体論 (English Stylistics) とはいかなる学問なのか

＜講師＞ 齋藤兆史氏 (東京大学名誉教授／英文学、言語教育)

文体論という言葉自体はさほど目新しいものではありませんが、これが単に「文体」を研究する学問であると考えてしまうと、「文体」の定義自体が曖昧である以上、なかなかその全体像が捉えづらくなってしまいます。とくに英語文体論は、英語文学研究、英語学、言語学、英語教育をはじめとする様々な分野を視野に収める学際的な学問です。

拙話では、まず英語文体論がどのような経緯で誕生したかを、とくにその西洋における歴史を中心に紹介し、具体的な英語文学の文章をいくつか用いながら、これがどのような点に着目する学問であるかを紹介したいと思います。また、その中で、文体的な特徴に着目した英文読解・精読がいかにすぐれた英語学習法であるかを示したいと思います。

講師略歴：

東京大学文学部卒業、同大学院人文科学研究科修士課程修了。インディアナ大学英文科修士課程修了。ノッティンガム大学英文科博士課程修了 (Ph.D)。東京大学文学部助手、同大学院総合文化研究科准教授・教授、同大学院教育学研究科教授、同大学教育学部附属中等教育学校長を歴任。
著書に『英語達人列伝』、『英語達人列伝II』(いずれも中央公論新社)、『英語の作法』、『翻訳の作法』(いずれも東京大学出版会)、『名場面の英語で味わうイギリス小説の傑作——英文読解力をみがく10講』(共著、NHK出版)、訳書にラドヤード・キプリング『少年キム』(筑摩書房)、『オリバー・ツイスト』(共訳、偕成社)などがある。

＜日時＞ 2024年6月8日(土) 14:00～17:00

＜参加費＞ 2,000円(税込) ※事前振込制

＜申込み＞ 公式サイト「[申込フォーム](#)」もしくはQRコードよりお申込ください。

＜受付期間＞ 5月2日(木)～10:00AM～6月3日(月)まで10:00AMまで

＜受講形式＞ 対面(先着20名)、およびZOOMによるオンライン講義併用



※諸般の都合により急遽全てオンラインに切り替わる場合もございます。

その際も受講料の返金はいたしませんのでご了承ください。

＜注意事項＞

- ・オンライン講義の録画はできません。本番の視聴のみできます。
- ・一度お振込になった受講料は、返金いたしません。

＜受講の流れ＞

1. 申込み期間 5月2日～6月3日(月)10:00AM
2. 受講料の振込み期日 申込期日と同日
3. ZOOM視聴URLを受け取る／6月5日(水)
4. 当日13:45～14:00に本番用URLで入室。
14:00より講義開始。(対面講義の開場は13:30～)

＜受講料の振込先＞

- 郵便振替 00110-8-43537
(名義)財団法人 ラボ国際交流センター
- 銀行振込
りそな銀行(銀行コード番号 0010)
新都心営業部支店(支店番号 675)
普通預金 口座番号 6726641
(名義)財団法人ラボ国際交流センター
ザイ)ラボコクサイコウリユウセンター

問合せ先

一般財団法人 ラボ国際交流センター 東京言語研究所 〒169-0072 新宿区大久保 1-3-21

TEL:03-6233-0631 E-mail:tokyogengo@labo-global.co.jp 公式サイト:http://www.tokyo-gengo.gr.jp/